



梅田中学校だより17

令和3年1月6日

校長 森井 康匡

# 梅の香り

## 新年明けましておめでとうございます

まだまだ先は見えませんが、生徒と保護者の皆様のご多幸をお祈りいたしております。

今年梅田中学校は、今やれることを大切にしつつ、これから先の明るいイメージを持って前向きに教育活動を進めていきたいと思っております。そして、子どもたちの不安やストレスをできるだけ取り除き、子どもたちが安心して学習活動を進められるよう、職員一丸となって明るく丁寧に関わっていききたいと思っております。

本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

## 昨年12月は各学年の様々な学習活動が行われました

### 1年生ではWSF（ウィンターソングフェスティバル）発表会

創造力や表現力の育成を目的とした取組の成果として、11月から取り組んできた発表会が22日に行われました。各クラスで思考をこらし、動画や劇、音楽とダンスなどの発表を行いました。どのクラスも、とても本気が感じられ素晴らしかったです。また、一部の有志の出し物や先生達の手の込んだ動画とステージの出来映えも、レベルが高く会場が大変盛り上がりしていました。

### 2年生では地域探求学習発表会、職業人に聞く会

11月の校外学習のまとめ発表会が行われました。「茅ヶ崎の遺跡」や「茅ヶ崎の人口構成」などをはじめ、様々な視点で茅ヶ崎を調べたグループがあり、発表内容のグレードも各教科の学びを総合的にまとめるようなものとなり、1年生からの積み上げを感じるものになったようです。

もう一つの職業人に聞く会は、様々な分野で働く人をお招きし、働くことの意義やどのようにしてその仕事に就いたのかなどを話していただき、生徒たちはとても興味深げに、そして真剣に聞いていました。

### 3年生では個人研究発表会

3年間の仕上げとしての意味を持つ、総合的な学習の個人研究発表会が行われました。やはり3年生だけあって、研究内容の深さ、発表の落ち着きやオリジナリティ、そして何よりも調べたことを伝えて終わりではなく、自らの考えを提言する形を取っていて、経験を積み上げ様々な力を身につけてきた様子がうかがえました。

## 今年度も科学部に科学雑誌「Newton(ニュートン)」寄贈

タウンニュースの記事にも紹介されていますが、13年連続になる贈り物を今年もいただきました。茅ヶ崎ライオンズクラブから本校科学部への贈り物で、科学雑誌の「Newton(ニュートン)」です。先日、過去にいただいたたくさんの「Newton(ニュートン)」を見て、本当に長い間お世話になっていることを実感いたしました。

科学部の生徒たちは、地域の皆様からの応援の気持ちをしっかり感じていたことと思います。大切に活用させていただきたいと思っております。

ライオンズクラブの皆様、本当にありがとうございました。

記事を貼り付け

## 中学生ボランティアに感謝状

昨年12月、梅田中学校長に1本の電話がかかってきました。内容は本校の1年生が、電話の方が代表を務めている「湘南1 Leben (ワンレーベン)」という団体のボランティアを献身的にやってくれているので、是非感謝状を贈りたいとのことでした。この団体は、行き場のない犬達を保護し、里親（新しい家族）との出会いの場を用意し引き取ってもらう活動を行っている団体です。

感謝状の対象者は1年の生徒です。代表の方に代わり表彰状をお渡ししました。その生徒は毎週末には、現地に行き清掃や犬たちの世話をしたりしているそうです。

人知れず頑張っていることが、見ている人の心を動かしこのように感謝状を渡したいと言っていたことになったのだと思います。本当に素晴らしいと感じました。

## 保護者の皆様にコロナ関連のお願い

昨年12月から、神奈川県でも感染拡大が止まらない状況にあることはご存じと思います。さらには茅ヶ崎市内の感染者も増加傾向にあります。

そんな中でのお願いとなりますが、市内小中学校において、児童生徒やその家族の感染や濃厚接触などの不確かな情報が流れることがあるようです。一部分の偏った情報や不確かな情報は、教育現場などでの混乱を招きかねないと感じています。市内の公立小中学校では、感染拡大防止に必要な情報については、保健所や教育委員会とも連携しながら、学校として責任を持ってお伝えして参ります。

つきましては、上記のような混乱を招かないためにも、噂や一部分の情報などについては拡散を避けるためにも、どうか静観していただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

また、梅田中学校では子どもたちの間でも同様の混乱や偏見などが広がらないよう、早々に道徳などを利用した対策授業を実施する予定です。